



## 3Rはごみを減らすキーワード

### 身近のちょっとした工夫で無理をせずにごみを減らせます

買い物や食事など、生活をする中でごみは必ず発生し、ごみを処理するために、石油などの資源を消費しています。

大量生産や大量消費、大量廃棄に支えられた社会経済・ライフスタイルを見直し、限りある資源を大切に使い、環境への負荷の少ない持続可能な循環型社会を形成することが重要です。そのためには、私たち一人ひとりがごみの減量・資源化の推進に向けた取り組みを実践していくこ

とが大切です。

ごみを減らすキーワードは「3R（スリーアール）」です。

ごみになるものを元から減らす「リデュース（Reduce）＝発生抑制」、使えるものは何度でも使う「リユース（Reuse）＝再使用」、分別して資源として再生利用すること「リサイクル（Recycle）＝再生利用」の頭文字の“3つのR”をとって作られた言葉です。

### 1 Reduce (リデュース) 発生抑制

ごみになるものを元から減らすこと

- ▷ 生ごみはギュッと絞って水切りを ※生ごみは大量の水分を含んでいます。水切り袋やトレイなどを使用し、ごみ出し前に水切りへのご協力をお願いします
- ▷ 買い物はマイバッグを利用する
- ▷ 買いすぎない
- ▷ 過剰な包装は断る
- ▷ 使い捨てのものは使わない
- ▷ 必要のないものはもらわない



### 2 Reuse (リユース) 再使用

使えるものは何度でも使うこと

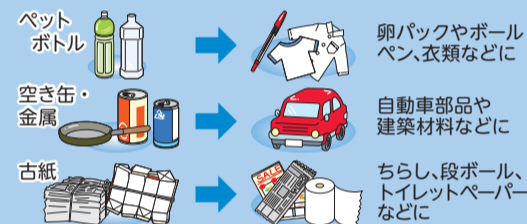
- ▷ リサイクルショップ、フリーマーケットを利用する
- ▷ 必要としている周りの人に使ってもらう
- ▷ プリントやちらしの裏はメモ用紙に使う
- ▷ 古いタオルをぞうきんに作り直す
- ▷ 壊れたものは直して使う



### 3 Recycle (リサイクル) 再生利用

分別して資源として再生利用すること

市で集めた資源物はこのようにリサイクルされます。



## ペットボトルの出し方

- リサイクルをしやすいするため、手で簡単にはがせるラベルは取り除いてください。（全面がのり付けされていたり、ミシン目が無い等はがしにくい場合は、無理にはがす必要はありません）
- 取り除いたラベル・キャップはプラスチックごみで出してください。
- 中を洗って、できるだけつぶさずに出してください。
- ごみを減らすため、できるだけ袋に入れず、かごなどに入れて出してください。
- 汚れの取れないものは燃やさないごみで出してください。

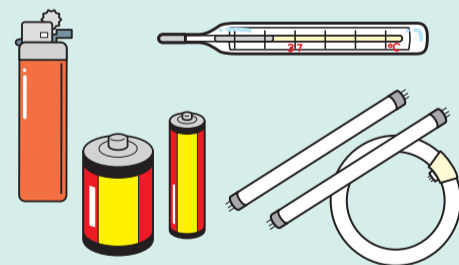


分別にご協力をお願いします

## 有害ごみ(電池、蛍光管、水銀体温計、電球型蛍光管、ライター)の分別にご協力ください

電池・蛍光管・水銀体温計・電球型蛍光管・ライターは、有害ごみです。有害ごみを出す際は、他のごみ（プラスチックごみや燃やさないごみなど）を混入することのないようご注意ください。電池・蛍光管・水銀体温計・電球型蛍光管は、有害な水銀などが含まれています。また、ライターは、収集車両や処理場での火災や爆発事故を起こす可能性があるため大変危険です。

- ※おもちゃ類や小型家電（時計など）で使用されている電池は、必ず取り除いて、有害ごみとして出してください
- ※充電式電池・ボタン電池は、市では収集できません。回収を行っている販売店にお持ちください



### 転入者の方にもオススメです！ごみ分別アプリ配信

市では、市民の皆さんがスマートフォンなどでごみの収集日や分別方法などを確認できるごみ分別アプリを配信しています。

このアプリは、ごみの収集日やごみの分別、ごみの出し方など、ごみに関するさまざまな情報を提供する、とても便利なアプリです。

端末のQRコードリーダーを使用し、ダウンロード用のページからアプリをダウンロードしてください。

い。無料でダウンロードできます。iOS版（iPhoneやiPadなど）とAndroid版（Android携帯、Androidタブレットなど）で、それぞれダウンロード方法が異なります。

※このアプリはスマートフォン向けのアプリで、市内在住・在勤の方を対象としています

※外国語版（英語・中国語・韓国語）のごみ分別方法も掲載しています

※通信料は利用者の負担となります



iOS版

Android版